

事業報告書

平成26年度

(19期事業年度)

平成26年4月 1日から
平成27年3月31日まで

公益財団法人栢森情報科学振興財団

1. 平成26年度事業報告書

< 概 況 >	1
< 事 業 活 動 >	2
I 助成事業 (公益目的事業1)	
1. 研究に対する助成	
2. 国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、 セミナー、研究集会及び研修会の開催に対する助成	
II 講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催 (公益目的事業2)	
1. 「第14回 Kフォーラム」開催	
2. 「ロボットシンポジウム2014名古屋」共催	
III 機関誌、論文集刊行及び啓蒙事業 (公益目的事業3)	
1. 出版物の編集及び刊行	
< 管 理 部 門 >	4
1. 理事会	
2. 評議員会	
3. 選考委員会	
4. 契約に関する事項	

< 概 況 >

本年度、公益法人制度や定款及び諸規程のもと1年間活動してまいりました。公益財団法人としての意識を持ち、今まで以上の社会への貢献、また社会からの期待にこたえるべき活動を心がけ、全力を挙げて取り組みました。

助成事業（公益目的事業1）

助成事業では、情報に関する自然科学、人文社会科学分野の基礎的、萌芽的又は総合的な研究及びフォーラム、シンポジウム、セミナー開催に対する助成を行い、学術の発展に寄与することを目的として活動いたしました。

1. 研究に対する助成

研究に対する助成では、情報科学に関する学部及び学科のある全国の大学、大学院、また情報に関連する研究を行っている公的試験研究機関、高校や高専など全国を対象に公募型助成を行いました。より広くそして多くの方から応募いただくよう、応募期間を3ヶ月間とし、また応募要領を作成し、大学等に配布したり、当財団のHPに掲載したりし、169件の応募がありました。10月24日に、情報科学の専門家による選考委員会を開催し、選考基準である内規をもとに公平に選考した結果、本年度は26件の研究に助成することとなりました。研究助成への総助成金額は3,600万円となりました。計画では助成総額 1,500万円でしたが、基本財産である株式の配当が多かったことで、理事会・評議員会の承認をいただき、総助成金額は3,600万円となりました。

2. フォーラム等開催助成

フォーラム等開催助成では、情報に関する自然科学、人文社会科学分野に関連するフォーラム、シンポジウムなどの開催に対し公募型助成を行いました。研究に対する助成と同様に、応募要領の配布や本財団のHPへ応募要領を掲載し、広く応募を募りました結果、22件の応募があり、6件が選考委員会で採択されました。総助成金額は240万円となりました。計画では助成総額は100万円でしたが、基本財産である株式の配当が多かったことで、理事会・評議員会の承認をいただき、総助成金額は240万円となりました。

フォーラム等開催事業（公益目的事業2）

今年度、フォーラム等の開催は「第14回Kフォーラム」の開催と「ロボットシンポジウム2014名古屋」の共催を行いました。情報に関する自然科学、人文社会科学分野の学術発展に寄与するとの目的からです。「第14回Kフォーラム」は「ざっくばらんフォーラム3」をテーマに、8月7日から岐阜県高山市で3日間の日程で開催されました。また「ロボットシンポジウム2014名古屋」は「安心・快適な社会の実現に貢献する次世代ロボット」をテーマに、10月22日に愛知県名古屋市で開催されました。いずれのフォーラム・シンポジウムも永年にわたって継続的に開催しております。

機関誌、論文集刊行及び啓蒙事業（公益目的事業3）

今年度に開催されたフォーラムやシンポジウムの内容などを掲載した機関誌「K通信」を2回刊行しました。情報科学に関連する大学等に機関誌を無償で配布すると共に当財団の活動もご理解いただく活動を行いました。また本財団のHPにも掲載し、情報科学関連に興味のある一般の方々にも情報提供できる環境としております。

管理部門

公益法人として、公益事業の目的達成のための管理に心がけ活動いたしました。また、会計においては、月次監査により、正しく運用ができているかを確認するなどの行動をおこないました。

< 事業活動 >

I 助成事業（公益目的事業1）

1. 研究に対する助成

① 研究助成募集

- ・ 募集期間 平成26年6月1日（日）～8月31日（日）
- ・ 研究テーマ 情報科学に関する基礎的・萌芽的または総合的研究
- ・ 研究助成金総額 3,600万円
- ・ 選考委員会開催日 平成26年10月24日（金）
- ・ 場所 ダイコク電機本社ビル 7階 会議室
- ・ 応募件数 169件
- ・ 採択数 26件

2. 国際会議、学術講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催に対する助成

① フォーラム・シンポジウム等開催助成募集

- ・ 募集期間 平成26年6月1日（日）～8月31日（日）
- ・ 助成金の総額 240万円
- ・ 選考委員会開催日 平成26年10月24日（金）
- ・ 場所 ダイコク電機本社ビル 7階 会議室
- ・ 応募件数 22件
- ・ 採択数 6件

II 講演会、フォーラム、シンポジウム、セミナー、研究集会及び研修会の開催 (公益目的事業2)

1. 「第14回 Kフォーラム」開催 (主催事業)

- ・ テーマ 『ざっくばらんフォーラム3』
- ・ 日程 平成26年8月7日(木)～9日(土)の2泊3日間
- ・ 場所 岐阜県高山市 ホテルアソシア高山リゾート
- ・ 参加者数 17名(研究者11名、実行委員4名、事務局2名)
- ・ 開催総費用 2,866,366円

2. 「ロボットシンポジウム2014名古屋」共催 (共催事業)

- ・ テーマ 『安心・快適な社会の実現に貢献する次世代ロボット』
- ・ 日程 平成26年10月22日(水)
- ・ 場所 愛知県名古屋市 ポートメッセなごや
- ・ 参加者数 187名
- ・ 共催総費用 200万円

III 機関誌、論文集刊行及び啓蒙事業 (公益目的事業3)

1. 出版物の編集及び刊行

- ・ 機関紙「K通信」を次の通り発行いたしました。

発行	号	発行部数
平成26年6月	第35号	300部
平成26年12月	第36号	300部

< 管 理 部 門 >

1. 理事会

第9回理事会

開催日時 平成26年5月16日（金）午後5時から6時15分

開催場所 キャッスルプラザ

出席者 決議に必要な理事数5名に対し、理事6名出席また監事2名が出席した。
その他選考委員4名が出席。

議案

1. 平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業報告書及び決算書類の承認の件
2. 平成26年度 基本財産指定承認の件
3. 選考委員任期満了に伴う選任の件
4. 相談役任期満了に伴う再任の件
5. 第9回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項決定の件

第2回臨時理事会

開催日時 平成26年6月6日（金）午後5時30分から5時45分

開催場所 キャッスルプラザ

出席者 決議に必要な理事数5名に対し、理事6名出席また監事2名が出席した。

議案

1. 役付理事選定の件
2. 代表理事選定の件
3. 本財団保有の株式の発行会社の株主総会の議決権行使の承認の件

第10回理事会

開催日時 平成27年2月13日（金）午後5時から6時

開催場所 キャッスルプラザ

出席者 決議に必要な理事数5名に対し、理事6名また監事2名が出席した。
その他選考委員2名が出席

議案

1. 平成27年度事業計画書案及び収支予算書案、資金調達及び設備投資の見込みの承認の件
2. 助成事業 助成金計画変更の承認の件
3. 事務局員出張旅費規程改定の承認の件
4. 第10回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項の決定の件

2. 評議員会

第9回定時評議員会

開催日時 平成26年6月6日(金) 午後4時から5時15分

開催場所 キャッスルプラザ

出席者 決議に必要な評議員数5名に対し、評議員6名出席また監事2名が出席した。

議案

1. 平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業報告書及び決算書類の承認の件
2. 平成26年度基本財産指定承認の件
3. 理事任期満了による選任の件
4. 監事任期満了による選任の件
5. 評議員任期満了による選任の件

第10回評議員会

開催日時 平成27年2月27日(金) 午後5時から5時45分

開催場所 キャッスルプラザ

出席者 決議に必要な評議員数5名に対し、評議員8名出席また監事2名が出席した。

議案

1. 平成27年度事業計画書案及び収支予算書案、資金調達及び設備投資の見込みの承認の件
2. 助成事業 助成金計画変更の承認の件

3. 選考委員会

平成26年度選考委員会

開催日時 平成26年10月24日(金) 午後1時30分から5時30分

開催場所 ダイコク電機本社ビル 7階 会議室

出席者 選考委員4名

会議内容 平成26年度研究助成及びフォーラム等開催助成選考

研究助成

応募数169件 採択26件 助成総額 3,600万円

フォーラム等開催助成

応募数 22件 採択 6件 助成総額 240万円

4. 契約に関する事項

- ・契約内容 業務委託

契約日 平成26年4月1日更新

契約相手 ダイコク電機株式会社

契約概況 毎月5万円(税込)を業務委託費として当月に支払う。平成12年4月から1年更新で継続契約。

- ・契約内容 事務所使用賃借契約書

契約日 平成26年4月1日

契約相手 ダイコク電機株式会社

契約概況 ダイコク電機本社ビル 2階の一部無償使用

平成26年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。